

水道まで民営化?!



東京都が上下水道事業の民営化（包括委託、コンセッション方式）を検討しているのをご存じでしょうか。

水は、命を支える不可欠の基本的な資源です。ですから、水道事業は、水質の安全管理、資源・水質の保全、料金などについて、きわめて高い公共性が求められます。一度、水質事故が発生すれば、一挙に人命にもかかわる大量の被害を生み出しかねません。

私たちは先行して民営化された浜松市、大阪市の調査に行きました。ライフラインである上下水道の経営権が委譲され、契約内容などを知れば知るほどどこまでも民間企業に有利になっています。公共セクターとしての役割よりも、企業の利益優先なのです。

一方、1990 年以降に世界各国で水道事業の民営化が進んだものの、再び公営化した事例が 2000 ～ 2015 年で 235 件にのぼります。

アメリカのアトランタ市では、一時民営化されましたが、民間企業が利益が望めないとして契約解消に至り、再び公営化されました。パリ市では水道料金が 3 倍近くになり、再公営化されました。

水道事業の基本的公営の原則は、今後も堅持されなければなりません。



小河内ダムと発電事業の調査（斉藤まりこ都議と）



上下水道民営化調査で大阪と浜松へ



豊洲移転 合意は得られていない

2018 年第 1 回定例会では、市場移転問題について、築地市場で働く労働者の合意は得られていないことが明らかになりました。

小池都知事は、築地の仲卸業者の中に、豊洲移転について不安や不満を抱えている方が今なお多くいることを認めました。

女将さん会のアンケートでも、問題は解決していないと答えている人は、約 9 割。今でもベンゼンは 100 倍～ 130 倍と基準値を大幅に超えています。

公約を投げ捨て、移転推進に舵を切った都知事の責任は重大

です。都議団は、都民への公約に立ち返り、豊洲市場への移転は中止し、築地を守り現在地での再整備を強く求めました。



2017 年3月4日 築地の仲卸で働く中澤誠さんの案内で築地市場内を見学

2.9%の見直しで 74 項目 予算組み替え提案

シルバーパス、国保料引き下げなど

都議団は、第一回定例会で一般会計予算の組み替えを提案しました。区市町村の国民健康保険料減免への補助、公立保育園建設の補助、75 歳以上の低所得者の医療費無料化、シルバーパスの 3000 円パス新設、特別養護老人ホーム整備費補助の増額。教育・若者支援では、小中学校の給食費補助、35 人学級の拡大教職員の増員などの他、都営住宅の新規建設、中小企業支援の強化など、くらし・福祉最優先の予算編成です。

シルバーパスの負担軽減については、生活者ネットと共同で条例改正案を提案しました。都ファ・自・公などは質疑もせずに否



決しましたが、引き続き都民の切実な要望に応えるため力を尽くします。

3 月 23 日 記者会見

「守れ白子川源流」文書質問から

東京都はこの4月、「新河岸川及び白子川整備計画」の改定を行いました。近年多発するゲリラ豪雨などの被害を軽減するため、1時間75mmの降雨に対応できるよう、河川流域に調節池を整備することが改めて位置づけられました。

計画地である白子川上流部には、練馬区立井頭公園があります。この付近は子どもたちの憩いの場でもあり、地域の人たちが守り育ててきた湧き水や貴重な生物である「ほとけどじょう」などが生息する場所です。巨大な調節池が地下に作られた場合、水源が絶たれてしまう可能性があり、生態系に影響を及ぼしかねま

せん。自然に負荷をかける調節池が本当に必要なのか。地元の方々からの要望もあり、慎重な検討を求める文書質問を行いました。



大泉井頭公園の調査

「雇い止め許すな

都議団が
都に申し入れ

改定労働契約法により、雇用期間の定めのある人が同じ会社で通算5年以上働いた場合に、本人が申し込めば、無期雇用契約に転換するルールが開始されています。今年は法施行後5年目にあたるため、法律の対象となる労働者が多数見込まれます。

ところが、5年になる前に雇い止めにするなど、「無期雇用逃れ」の違法・脱法行為が各地で明らかになっています。私のもとにも「正社員になったら給料が下がり、辞めざるを得なかった」などの声が届いています。都議団は今年2月、緊急で申し入れをしました。



対応した猪口課長は「都としてリーフレットを作成し労働相談などを行っている。4月に向けてできる限りのことをしたい」と答えました。

2月2日 産業労働局雇用就業部労働環境課で申し入れ



みんなの声を都政に 日々の活動



小河内ダムと発電事業の調査

(斉藤まりこ都議と)

千川通りの歩道改良（武蔵大付近）
区議時代から取り組んできた成果



平和記念式典にて
(原のり子都議と)



朝鮮中高等学校を視察
(教育費無償化めざして)



都庁駅でロボットが案内
視覚障害者の方々と実証実験を視察



島田拓区議と協力して、光が丘公園の
出入り口を車いすでも通れるよう改修

